



アクアテラポット管理マニュアル

●商品が届いたら

到着したら速やかに開封し植物を取り出してください。（この時植物を直接持たないでください）
ポットを取り出し、取り出したポットの1/5を目安に給水してください。

※ブリキ製のポットはプラスチックライナーをセットしてから給水してください。

インナーポット背面の取っ手を持ち、給水ヒモがポットの中できちんと垂れ下がるように、植物をセットしてください。

●水やり

○基本的な水やりの仕方

定期的にポットの中を確認し、ポットの中の水が無くなっているかチェックします。

この時、まだポットの中に水があるようなら新たに水を足す必要はありません。

また、水が無くても土が湿っているようなら水を足さなくても問題ありません。

ポットの中の水が完全に無くなって、土の表面が乾いてきたら水を与えてください。

○水やりのポイント

常に土が湿っている状態は植物にとってあまり好ましくありません。

植物の根は養分や水分を求めてどんどん伸びていき、しっかりした株に生長していきます。

常に土が湿った状態だと根はあまり伸びないため、株も弱っていきます。

さらに、過湿状態が続くと土中の酸素が不足し、根が酸欠状態になりやがて死んでしまいます。

（このことを一般的に「根腐れ」と言います）

上記のような、メリハリをつけた水やりを心がけましょう。

土が完全に乾いてしまうと、下から水を吸い上げる力が弱くなります。

その場合は上からたっぷりと水を与えて下さい。

※常に上から水を与えてしまうと、植物の根元が蒸れて枯れの原因に繋がります。

○その他

水を好む品種（水枯れに弱い品種）

パーセノシッサス、ヘデラ、ピレア類、ブミラ類

あまり水を好まない品種（過湿に弱い品種）

ペペロミア類、ディスキディア類、ホヤ

●置き場所

店舗内の明るい場所で管理してください。（直射日光が長時間当たる場所は避けてください）

冷暖房の風が直接あたる場所は極度に乾燥するので避けてください。

冬場の窓際は夜冷え込むので、窓際から少し離して管理してください。

●日常の手入れ

定期的にポット内の水を確認してください。（この時植物の状態も見てあげてください）

良い状態を保つため、枯れてしまった葉や傷んだ葉は早めに切って摘んでください。

伸びてバランスが悪くなった枝も、定期的にハサミ等で切ると見た目も良くなります。